

東海大学医学部附属東京病院における

新型コロナウイルス感染症の発生について(第3報) 2020年4月22日

当病院では一昨日(4月20日)までに入院患者様3名と看護職員2名、計5名の新型コロナウイルス感染が判明しておりましたが、昨日(4月21日)、当該入院患者様もしくは当該看護職員との濃厚接触が疑われる当病院の入院患者様と医療スタッフのPCR検査の結果、新たに看護職員1名、看護助手2名の感染が判明いたしました。これにより、本日(4月22日)現在、当病院における新型コロナウイルス感染者数は計8名となっております。当該入院患者様並びに当該看護職員・看護助手の感染経路につきましては、引き続き調査中です。

すでに感染が判明していた入院患者様3名につきましては、それぞれ個室にて経過観察を続けており、今のところ病状は安定しております。また、すでに感染が判明していた看護職員2名、昨日感染が判明した3名の症状はいずれも軽症で、現在は自宅にて経過観察中です。

当病院では、管轄保健所の指導の下、すべての教職員と入院患者様にPCR検査を随時実施いたします。

現在、当面の外来診療と新規の入院を停止させていただいておりますが、その他の入院患者様の治療につきましては、PCR検査で陰性となった医師・看護職員を中心に全力で対応してまいります。

今後も引き続き管轄保健所の指示を仰ぎながら、適切に対応してまいります。

東海大学医学部附属東京病院 病院長 西崎 泰弘

問合せ先:事務部事務課 03-3370-2321(代表)